

平成30年度基礎水泳指導員 養成講習会ならびに検定試験

- 1 主催 (公財) 日本水泳連盟, (一財) 山口県水泳連盟
- 後援 山口県
- 主管 (一財) 山口県水泳連盟 検定委員会
- 2 目的 山口県における水泳の健全な普及・発展の役割を担う指導者を養成するため、(公財) 日本水泳連盟基礎水泳指導員規則に基づき、講習会・検定試験を実施し、指導員としての資質・技能の向上、一人でも多くの指導者の輩出をはかる。
- 3 期日 講習会…平成30年10月20日(土)・21日(日)・10月27日(土)・
11月10日(土)
- 検定試験…平成30年11月11日(日)
- 4 会場 講習会…山口県スポーツ交流村(光市光井2丁目) TEL(0833)71-1144
10月27日(土)の会場は美祢市温水プール
検定試験…山口県スポーツ交流村(光市光井2丁目) TEL(0833)71-1144

5 講習内容及び日程

日 時間	10月20日(土)	10月21日(日)	10月27日(土)	11月10日(土)	11月11日(日)
8:00	集合・受付	朝食 清掃 退村	— 受 付 —	受 付 (講 義) (実技講習)	朝食 清掃 退村
8:30					
9:00	開講式 (講 義)	(講 義)	(講 義)	心肺蘇生法	学 科 試 験
10:00					
11:00	昼 食	昼 食	昼 食	昼 食	昼 食
12:00					
13:00	(講 義)	(実技講習) 水泳のための 体力トレーニング	(実技講習) 個人メドレー バタフライ	(実技講習) 基礎・応用 実践技術 補助技術	面接試験
14:00					
15:00	(実技講習) 各種泳法 100m個人メドレー	(実技講習) 横泳ぎ 潜 行	(実技講習) ロングトレーニング 横泳ぎ 潜 行	(実技) 補助技術	実技試験
16:00					
17:00	(夕 食)			(夕 食)	閉 講 式
18:00					
19:00	(講 義)			(実習) 個人指導	
20:00					
21:00	予 備 タ イ ム			予 備 タ イ ム	
22:00					

※受付は、「山口県スポーツ交流村(1階 ホール)」で行います。
開始時刻等は申込者に個別に連絡致します。

- 6 参加資格
- (1) 検定試験当日満18歳以上の人。
または、平成30年度内に18歳になる人。ただし高校在学者は、学校長の許可を要する。
 - (2) 全日程を遅刻欠席なく参加できる人。
 - (3) 県内に在住又は在勤する人。県外の方は、居住地又は勤務地の加盟団体の各都道府県検定委員長の推薦を要す。
 - (4) 前回の検定試験に未修科目のある人で補講または再試験を希望する人。
※参加者は事前に健康診断を受け、異常のないこと。
 - (5) 100m個人メドレーを完泳できる人、実技練習に耐えられる人。

7 定員 30人（超過の場合には申込書受付順とする。申込人数が10人以下の場合は中止することがある。）

8 講師 (公財) 日本水泳連盟 中央検定委員及び地方検定委員

9 経費 受講検定料（受講料10,800円、会場使用料1,040円、通信費1,000円、テキスト代3,400円、検定料6,000円、保険料500円、雑費4,860円）
小計 27,600円

講習会受講者は、全員宿泊となります

(宿泊料(1,700円)4食(昼,夕,朝,昼),2,700円)×2泊 小計 8,800円
合計 36,400円

18歳以下は宿泊料(3,400円)は免除となります。 合計 33,000円
※緒事情により経費が上がった場合、当日差額分を徴収致します。

10 申込期間 平成30年8月13日(月)～平成30年9月7日(金) (必着)

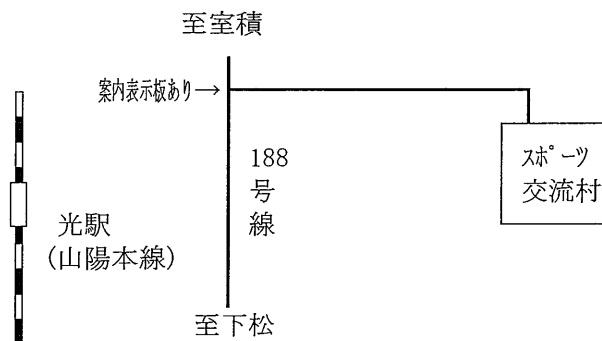
11 申込方法

- (1) 申込書に必要事項を記入し、受講検定料、写真(上半身脱帽、裏面に氏名を記入すること)を下記あて、郵便振替(振込み領収の写しを同封すること)により送金すること。振込の受領証を領収書とさせていただきます。
郵便振替 口座番号 01580-3-6016 (財)山口県水泳連盟
- (2) いったん納入した費用は、いかなる事情があっても返金しない。
但し、申込人数不足で中止の場合は除く。

12 申込先 〒753-0076 山口市泉都町10-21泉都町ハイツ(一財)山口県水泳連盟 事務局
TEL 083-932-2110 FAX083-932-2133

13 携行品 受講・受験票、トレーニングウェア、筆記用具、健康保険証
水泳用具一式(スイムキャップは主催者側で用意します)、宿泊道具

14 講習会場案内図



15 その他

- ①本資格は、日本体育協会公認スポーツ指導者「水泳指導者」の専門科目に相当します。
指導者共通科目受講の際に、専門科目の講習・検定試験が免除となり、共通科目の試験に合格すると、「水泳指導員」の資格が取得できます。
- ②(公財)日本体育協会「水泳コーチ」を志す人は、本資格取得後、「コーチ研修生」として登録し、講習会、検定試験合格により、「水泳コーチ」の資格が取得できます。
- ③本資格は新資格の基礎水泳指導員資格のため更新ができます。
- ④資格を取得した時点で山口県水泳連盟の登録会員となり年間の会費を納入することとなります。

16 検定試験の科目及び内容（「基礎水泳指導員規則」から抜粋）

(1) 学 科

各科目ごとに100点法で評価し、60点以上を合格とする。

科 目 名	主 な 内 容
①水泳の特性・歴史	水泳の意義・特性・歴史
②水泳技術の構造	水泳の技術(運動原理、ストロークメカニクス)
③水泳指導法の基本	水泳と指導者、年齢別指導法、対象に応じた指導
④水泳の管理と安全対策	水泳事故、保健、応急手当
⑤競泳競技規則と審判法	競泳競技規則、審判法

(2) 実 技

採点は、合=○、否=×とし、各種目で1つでも×があれば不合格とする。

身体に障害を持つ受験者に対する判定に当たっては、その障害が、本人の不利とならないように配慮する。 ※あらかじめ十分練習して正しい泳ぎを身につけておくこと。

種 目 名	条 件
①100m 個人メドレー	制限タイム(男子1分40秒、女子1分50秒)以内で泳ぐ。 36歳から1歳につき1秒加算する。 競泳競技規則に違反しないこと。また、次の場合も不合格とする。 ・競泳競技規則の泳法違反とまではいかないが、まぎらわしい泳ぎ。 ・バタフライでドルフィンキック以外のキックをした場合。 ・背泳ぎにおいてバサロキックを使用した場合。 ・自由形においてクロール以外で泳いだ場合。
②横泳ぎ	20mを12あおり以内(出発は壁・水底をけらない)で泳ぐ。 次の場合は不合格とする。 ・横体姿勢が崩れた場合(45°以上傾いた場合) ・顔が水没する場合 ・逆あおり・カエル足を使用した場合 ・手が水上に出る場合(さき手で水をかいても可) ・スカーリングを使用した場合
③潜 行	男子20m、女子15mを平浮きの姿勢から潜水し、完全に潜行する。 水中泳形は自由。
④心肺蘇生法	心臓マッサージを含む心肺蘇生法。 手順を間違えた場合は、不合格とする。 ただし、本人が気がつき、手順を正した場合は可。

(3) 面 接

水泳指導者としての適格性を、ABCの3段階により判定する。

Cが1つでもあれば不合格とする。

①人物に関する事項	態度、言語、品性、教養、健康
②水泳に関する事項	熱意、研究心、資格取得の目的、水泳指導の基本的考え方

○検定試験合格後の経費

基礎水泳指導員登録料(2023年3月31日まで)	10,000円
通信費	1,000円
平成31年度維持会費	2,000円
合 計	13,000円

日本体育協会公認水泳指導員の取得経費

NHK学園通信教育受講費	20,000円
登録料(資格残年数により異なります) 10,000円 ~	20,000円

平成30年度基礎水泳指導員 養成講習会並びに検定試験申込書

検定委員長 様

基礎水泳指導員検定試験受講受験にあたり、健康に異常がないことを自筆署名の上申したいします。

ふりがな

氏名 _____ (印)

生年月日 西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 (_____ 歳) 性別 男・女
(年齢は検定試験当日)

現住所 〒 _____ ☎ _____ - _____ - _____

勤務先 _____ ☎ _____ - _____ - _____

写 真
4.0×3.0cm
上半身、無帽、無背景
最近3カ月以内
裏面に氏名を記入
1点に糊をつけ貼付
(後ではがせるように貼る)

平成30年 月 日

推 薦 証 明

(一財) 山口県水泳連盟 様

上記の者について、基礎水泳指導員養成講習会並びに検定試験への参加を推薦します。

水泳連盟検定委員長 _____ (印)

高等学校校長 _____ (印)

※ 高校在籍者は、学校長の推薦
県外の方は、居住地又は勤務地での上記推薦が必要です。

申込金明細 (消費税を含む)

受 講 検 定 料			27,600円
宿泊料 (1泊4食×2泊)	4,400円 ×2泊	8,800円	円
	18歳以下	5,400円	
申 込 金 合 計			円